

令和5年度 学校評価一覧

小坂町立小坂小学校  
小坂町立小坂中学校

学校教育目標		「生きる力」と「ふるさとを愛する心」をもった児童生徒の育成 ～つながり、かかわり、豊かに学ぶ～											
評価項目	具体的内容	自己評価A		外部評価		評価指標	実践課題	主な取組	主な担当	自己評価B		外部評価	
		前期	年度末	前期	年度末					前期	年度末	前期	年度末
児童・生徒の状況	1 学ぶ力・基礎学力の向上	意欲的に学習に臨み、基本的学習習慣を身に付けて、学力を向上させようと努力している。	おおむね良好	おおむね良好	①意欲的な学習への取組	主体的に学習に取り組む意欲と態度の向上	「学習の約束」の確認と定着、小坂スタンダードの推進	研究部 学習指導部	3	3		3	
						「問い」を発する力や読解力の向上	“あかしあ”のある授業、言語活動の充実、読書習慣の定着						
	学びのサイクルづくり	家庭学習の手引き、家庭学習強調週間、全教員による家庭学習点検											
	2 自主的・自律的な生活	自他の関わりを深め、互いに認め合い、切磋琢磨し合いながら豊かな人間性を育み、自律的に学校生活を送っている。	おおむね良好	良好	③開かれた心と自立心	良好な人間関係を築こうとする意識の向上	授業や短学活での場づくり、学校生活アンケート	特活指導部	3	3		4	
						他人を思いやる心、人のために尽くす姿勢と行動力の育成	ボランティア活動、施設訪問、地域行事への参加						
						④集団生活の向上	特別活動を要とした関わり合う活動の充実	感動のある体験活動、課題発見・探究活動の工夫	特活指導部	4	4		4
	3 健全な生活習慣と健やかな体	あいさつや言葉遣い、時間などを意識し、規律ある落ち着いた生活を送ろうとしている。また、食や運動を通して健康や体力について関心を持ち、健康の保持増進に努めている。	おおむね良好	おおむね良好	⑥基本的な生活習慣の形成	相手に届く元気なあいさつや返事の習慣化	集会、児童会・生徒会活動、継続的な指導	生徒指導部	3	3		3	
						規律ある落ち着いた生活づくり	時間厳守の生活、学校生活アンケート						
						⑦健全で共感的な心の育成	いじめや不登校の未然防止と迅速な対応・支援	児童生徒支援担当教員を中心にした即時対応、Q-Uの活用	生徒指導部	4	3		3
						共感的な教育相談活動の実施	教育相談、三者面談、関係機関との連携	生徒指導部	3	3		3	
	4 ふるさとに対する誇り・キャリア発達	郷土愛が深まり、社会的・職業的自立に必要な基盤となる資質・能力が身に付いている。	おおむね良好	おおむね良好	⑨郷土愛と豊かな心	ふるさとのよさの発見、愛着心の醸成	校外学習、地域学習、地域人材や教材の活用	教務部	4	3		3	
						社会を支える自覚と創造性の涵養	総合的な学習の時間の充実						
⑩学び、働き、生きる実感						自己理解と社会的・職業的自立の実感	職業教育活動、ボランティア活動	特活指導部	3	3		3	
学校運営の状況	5 安全・安心	児童生徒の安全確保と危機回避意識の向上に取り組む、危機管理が組織的に進められている。	良好	良好	⑪安全教育と安全管理	登下校・諸活動における安全指導の徹底	交通安全教室、危険箇所の確認・作成	生徒指導部 教頭 総務部	3	4	4		4
						危機管理(回避)意識の高揚と緊急時対応の体制整備	避難訓練の計画的な実施						
						施設・設備の保守点検と安全確保	日常の点検及び業者による保守点検の計画的な実施						
	6 組織運営	特色ある学校づくりが計画的・組織的に推進されている。	おおむね良好	良好	⑫明確で責任ある運営体制	経営方針や実践課題・施策の共有化と学校評価の活用	開かれた方針と評価、評価面談	校長 教頭	3	3		3	
						学校課題の解決に向けた提案と責任のある組織運営	PDCAサイクルを機能させた組織運営、連絡・連携の深化						
						⑬教育課程の編成・実施	小中一貫教育を充実させるための実践的な組織体制の構築						
	7 研究・研修	教育目標の実現に向けて学校力のレベルアップのために、教職員の研究・研修が活発に行われている。	おおむね良好	おおむね良好	⑮研究の推進・研修の充実	互いに実践を開き高め合う研究の推進	研修の機会の確保と充実、小・中教科部会の活性化	研究部 教頭	3	3		3	
						教育諸課題解決のための研修の充実	自主研修と合同研修(生徒指導研修・特別支援教育研修等)						
						⑯授業改善	主体的な学びの姿勢を育てる授業構築・実践	小坂スタンダード“あかしあ”の実践、ねらいと整合する評価	研究部	3	3		3
	8 保護者・地域との連携	学校の取組が保護者や地域に伝えられ、地域の教育力が有効に活用されている。	良好	良好	⑰情報の発信	広報活動の充実	学校報、学年通信、HP、各種便り、学校メール、町広報	教頭	4	4		4	
						⑱地域の教育力の活用	地域人材・素材の活用、地域学校協働活動の実施						

文責：校長 奈良 育

## 本校教育活動の中間評価

7月に児童・生徒、保護者それぞれに学校生活に関するアンケートを行い、回答していただきました。ご多用の中、ご協力いただきましたことにあらためて感謝申し上げます。

9月13日には、学校運営協議会(委員7名参加)で、学校評価をしていただきました。授業参観後、保護者の皆様方からご協力いただいたアンケート結果のデータなどを参考にしながら、本校の教育活動について、外部評価とご助言をいただきました。今後、さらなる充実・改善に生かすよう努めますので、ますますのご理解とご支援・ご協力をお願いいたします。

8月25日付け文書「学校評価アンケートの回答について(お礼)」でアンケート結果数値を紹介しましたが、以下に、中間学校評価の概要を記載しました。別添「学校評価アンケートの回答について(お礼)」とあわせてご覧ください。

評価区分と数値：きわめて良好、良好、おおむね良好、やや不十分、努力を要する

### I 学ぶ力・基礎学力の向上

☆授業に対する意欲 ☆家庭学習の習慣化 ☆読書に対する意欲

自己評価：おおむね良好 外部評価：おおむね良好

#### 【学校の改善策】

- 「あ・か・し・あ」のある授業のうち、特に「か」(関わり合う)「し」(焦点化)に力を入れ、小では「ふかめタイム」、中では「共創タイム」を授業中にしっかり設定して、児童生徒が主体的・協働的に学習に取り組めるよう工夫する。
- 児童生徒に「自立した学習者」を目指させ、「学習の約束」や「家庭学習の手引き」を用いて授業・家庭学習について適宜指導していく。

#### 【学校運営協議会からの助言等】

- 児童生徒がおおむね授業に集中していて良かった。どの授業も学習に向かう雰囲気の良さが伝わってきた。
- ICT機器が黒板板書等とバランスを図りながら積極的に活用され、小の「ふかめタイム」、中の「共創タイム」の実践があった。

### II 自主的・自律的な生活

☆思いやりの心 ☆達成感や感動 ☆相手や周囲に配慮した言動

自己評価：おおむね良好 外部評価：良好

#### 【学校の改善策】

- 大運動会をはじめ、諸行事がいずれも大成功であり、それを支える学級の状況も良好であった。今後も学級力アンケートの活用等を通じてより良い集団作りを推進していく。
- 小中合同委員会活動の立ち上げが早く、見通しをもって実践できたので、今後も本校の特色ある活動として充実したものにしていきたい。
- 児童会・生徒会活動が充実していたので、今後も小6年生・中3年生のリーダーシップを生かして充実したものにしていく。

#### 【学校運営協議会からの助言等】

- 学校生活でお互いの意見を大切にしていることが、授業からも感じられた。特に中学2年生・3年生は活発だった。
- 夏休みのプールでの様子を見ても、異学年で楽しく遊んでいた。学校全体で仲がよいことが分かる。

### III 健全な生活習慣と健やかな体

☆相手に届く元気なあいさつや返事 ☆規則正しく規律ある生活 ☆体力の向上

自己評価：おおむね良好 外部評価：おおむね良好

#### 【学校の改善策】

- あいさつについては個人差があるが、少しずつ良くなっている。地域では今ひとつのようなので、地域でもあいさつができるように指導していく。
- 例年よりも生活の約束を守れている児童生徒が多い。「生活の決まり・ルール」は9年間を通した全体としての方針は示すが、細かい点については、中学生自身にも考えさせたい。それを受けて小学校でも家庭に伝えていく。
- いじめ防止「小坂ピース宣言」をもっと活用し、毎月実施している学校生活アンケート調査と併用して効果を上げたい。

○メディアコントロールに関しては根気強く今後も指導していく。2学期中に保護者向け講習会を開催する。

**【学校運営協議会からの助言等】**

- 小学生のあいさつが年々良くなっているように思う。
- 中学生が「総合的な学習の時間」で考えた給食品目をおいしくいただいた。
- 小学校の病欠欠席者の多さが気になった。(9月中旬はかぜが流行していた)

#### IV ふるさとに対する誇り・キャリア発達

☆ふるさと小坂が好き ☆夢の実現に向けての取組

自己評価：おおむね良好 外部評価：おおむね良好

**【学校の改善策】**

- 小学から中学1年(ステップ学団まで)では各学年とも地域に出かけての学習を多く実施した。町の資源を十分に活用した学習を展開してふるさとへの愛着心を醸成することができているので、今後も継続していく。
- 中学2・3年の「総合学習」は「観光産業」「歴史文化」「奉仕貢献」「資源特産」等について積極的に取り組み、地域へ出る機会も多かった。2学期の発表会を集大成とする。
- 中学校では進路通信の定期発行に意識して取り組む。高校進学だけではなく、職業選択や自己理解等、さまざまな部分に目を向けさせたい。

**【学校運営協議会からの助言等】**

- 地域学校協働活動推進員の常駐(金曜)により、子どもとの活動が増えた。今後も自分の町を誇りに思ってもらいたい。
- 地域の良さを実感し、発信する活動が9学年で系統的に計画されていて良い。

#### V 組織・運営

☆小中一貫教育のよさ

自己評価：おおむね良好 外部評価：良好

**【学校の改善策】**

- 学校経営グランドデザインの6つの経営戦略の具体を、PDCAサイクルにそって特色ある活動として展開した。6つの経営戦略を今後も週報に記載して意識していく。
- 「小中一貫教育のよさ」について、児童生徒が良好な結果であったことはうれしい。可能なことを小中共同で行い、負担を減らしながら小中一貫校の強みを生かしていく。
- 小中合同行事や合同委員会活動等、小中担当教員の綿密な打ち合わせにより、児童生徒の主体性を引き出しながらねらいを明確にして実施してきた。2学期も継続する。

**【学校運営協議会からの助言等】**

- 各行事の成功で、子どもが一貫教育の良さを実感しているのはうれしい。今後も小坂小中の特色を発揮してほしい。
- 先生方の働き方改革について種々の取組がなされていて良かった。

#### VI 保護者・地域との連携

☆学校の情報発信 ☆地域の人たちによる授業 ☆地域活動への参加

自己評価：良好 外部評価：良好

**【学校の改善策】**

- 「総合学習」でゲストティーチャーを招いたり、小中とも頻繁に町内施設に出かけたりしている。小の正課クラブを6つとも地域指導者をお願いしている。2学期はその成果を十分に発揮させたい。
- 今年度より地域学校協働本部事業推進員(3名)が、金曜日午前パレット広場に常駐となり、教科・教科外さまざまな支援をお願いした。今後も積極的に協働していきたい。
- 学校報の町内12か所掲示、「広報こさか」への掲載を今後も継続する。
- 支援員を活用して学校HPの更新を毎日行っているが、今後もこまめにアップする。

**【学校運営協議会からの助言等】**

- 地域学校協働本部活動3年目、連携が深まっている。
- 中「総合」で地域に出る活動が多くなり、うれしい。
- 保中連携事業が復活。高校とも最終年でよろしく頼みたい。

保護者アンケートへのご協力にあらためて感謝いたします。

本校の教育活動について、今回の評価を受け止めつつ、数値として低かった項目などについては、さらに工夫した取組等を考えながら改善を目指したいと思います。また、自由記述にも学校の気づかない点や至らない点等をご指摘いただき、本当にありがとうございました。今後とも何とぞご理解・ご協力をお願いいたします。

お気づきの点などございましたら、今後も遠慮なくお知らせいただけたら幸いです。なお、次のアンケート実施は12月になります。どうぞよろしく願いいたします。